

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	市立君田・布野・さくぎ保育所維持運営事業	三次市	9,526,000	8,884,000	

II. 事業評価個表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	市立君田・布野・さくぎ保育所維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		三次市	
交付金事業実施場所	三次市君田町西入君ほか2件		
交付金事業の概要	<p>電源地域に位置する市立君田・布野・さくぎ保育所は、人口減少に伴い入所者が減少している一方で、共働き家庭の増加により保育サービスに対する需要は高い状況にあります。また、電源地域における子育て世代の多くは、自宅の近くや住み慣れた地域で保育サービスを受けることを望んでいます。</p> <p>そのため、電源立地地域対策交付金を保育所の維持運営費として、保育士の人件費（3保育所・保育士7人の基本給4ヵ月分）に充当し、当該3保育所の維持を図るものです。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次三次市総合計画ーみよし未来共創ビジョンー（令和6年度～令和15年度）</li> </ul> <p>本市では、多様な子育て世帯への支援に取り組んでおり、仕事と子育てが両立できるまちづくりを進めています。また、多様な人々がつながり、関わり合うことで、三次への愛着や地域の活力につながることをめざす姿としており、住んでいる場所で保育サービスを受けることは、地域との繋がりをより深めることに大きく寄与しています。</p> <p>当該3保育所においては、働き方の変化等に伴う多様な保護者のニーズに対応するため、0歳児保育をはじめ、延長保育、障害児保育等、きめ細やかな保育サービスを提供しています。</p> <p>3保育所を維持し、これらの保育サービスを安定的に提供できる体制を確保することで、電源地域の住民福祉の向上に資するとともに、利用者の負担を軽減し、住み慣れた地域で子育てをすることができる環境の整備を図ります。</p> <p>目標 待機児童数0人</p>		
事業開始年度	令和6年度	事業終了（予定）年度	令和6年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度	
	待機児童数0人	待機児童数：保育所への入所希望者数－入所者数	成果実績	人	0		
			目標値	人	0		
			達成度	%	100		
	成果目標	成果指標			評価年度	令和6年度	
	地域貢献度90%以上	地域貢献度：保護者アンケート特定項目回答者数/全回答者数	成果実績	%	82.9		
			目標値	%	90		
			達成度	%	92.1		
	評価年度の設定理由						
	翌年度の事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	<p>本交付金を活用することで、当該3保育所においてきめ細やかな保育サービスが安定的に提供できる体制の確保が図られました。また、事業実施後に行った保護者アンケートでは「子育てをしながら地域に住み続けるにあたって重要視する点について」、82.9%の保護者が「地域内に保育所がある」、「利用ニーズに応じた保育サービスがある（0歳児保育や延長保育等）」、「地域内で子ども同士、親同士のつながりがある」という項目のいずれかを選択しており、当該3保育所は電源地域の住民福祉の向上に大きく寄与しています。また、待機児童0人の状態を堅持しており、「待機児童数0人」の目標は達成しました。</p> <p>次年度に向けた取組として、職員のスキルアップ研修や感染症対策研修を継続的に実施するなど、利用者のさらなる満足度向上をめざすとともに、安全安心な保育環境の提供に努めていきます。それら取組により当該地域の人口流出の緩和・抑制につなげ電源地域の振興に努めていきます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇 用期間(月))	活動実績		人月	24	24	28
		活動見込		人月	24	24	28
		達成度		%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考		
総事業費		9,121,200	9,129,200	9,526,000			
交付金充当額		8,908,000	8,893,000	8,884,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		8,908,000	8,893,000	8,884,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	保育士人件費	雇用		保育士7名		9,526,000	
交付金事業の担当課室	経営企画部企画調整課						
交付金事業の評価課室	経営企画部企画調整課						